

## [ 目 次 ]

1999・11

ページ

<b>SKYLIGHT</b> 〈今月の焦点〉	Ia 型超新星の新しい進化経路をめぐって	蜂巣 泉 541
<b>EUREKA</b> 〈研究紹介〉	分子雲の中で誕生し得る一番明るい星 ～星の初期質量関数解明へのヒント～	土橋 一仁 553
天球儀 〈読物〉	天文学者って何考えてるの?	谷川清隆, 伊藤孝士 562
短期連載	カリストエクスプレスー美しき等時曲線ー その2 カリストエクスプレスの全長	福江 純 571
<b>ASTRO NEWS</b>	太陽の2000年問題って?? —太陽活動ただいま上昇中—	秋岡眞樹 577
雑報	1998年博士・修士論文タイトル一覧 その2	580
	日本天文学会 早川幸男基金による 渡航報告書	585
月報だより		589
星空市場		598

## [ 表紙説明 ]

太陽で発生したCMEやフレアは、形で惑星間空間を伝搬し、地球磁気圏に影響を及ぼす。フレアやCMEによって解放されるエネルギーは10の32乗エルグを越えるものもある。これに伴って発生する粒子加速は、太陽高エネルギー粒子（太陽宇宙線や太陽プロトン等ともいう）の起源となる。また、CMEが惑星間空間を伝搬し、地球磁気圏に衝突すると、地磁気嵐等を引き起こす。これらの宇宙環境じょう乱は、宇宙機や電波伝搬に悪影響をおよぼすのみならず、送電施設等の大規模な障害要因となることもある。最近では、これら太陽が地球近傍の宇宙空間に及ぼす影響（宇宙天気）の研究も盛んになりつつある。

(ASTRO NEWS 参照)

(表紙イラストレーション：藤居保子)